



5月の活動を3つ、報告します。1つ目は、令和6年度若手職員研修です。町役場の職員10名を対象に、まち全体の将来像「NAGARA VISION 2030」を考える研修を始めました。研修では、それぞれの担当課を超えて課題解決に取り組める人材を育成します。

2つ目は、園児の田植え体験です。都内から親子600名以上が長柄町を訪れ、田植え体験をしました。私が数年前から千葉市・長柄町・民間企業等と取り組んでいる産官学民連携事業「稲毛コレクティブインパクト」の一環で、都内の民間企業と長柄町の連携により実現しました。今後、都市住民向けに長柄町の農産物の出張販売や、長柄町での食育・木育体験を計画しています。

3つ目は、イギリスの大学による研修です。千葉大学看護学研究科の国際連携事業として、イギリス・レスター大学から、公衆衛生を学ぶ大学院生や社会人を長柄町で受け入れました。成果の指標化、効果の定量化について多くの意見が出されました。